




2. 現地基礎調査等街路樹の現況報告とタイプ区分

表 区分結果(街路部)その2


	タイプ区分	概要	事例写真
一般	②-3: 団地付近短距離路線	<ul style="list-style-type: none"> ・歩道: 狭い ・隣接: 住居 ・根元: 植樹帯・柵からはみ出しあり ・高木: 高い 	
	②-4: 既存地区	<ul style="list-style-type: none"> ・歩道: 狭い ・隣接: 住居・オフィス、緑地等 ・根元: 植樹帯・柵に余裕あり ・高木: 低~中程度 	
その他	③: 乞田川沿い桜並木	<ul style="list-style-type: none"> ・歩道: 広い ・隣接: 車道 ・根元: 植樹帯・柵にはみ出しあり ・高木: 高い 	

2. 現地基礎調査等街路樹の現況報告とタイプ区分

街路部	①-1 住居・オフィス隣接区間	
代表路線	3-4号幹線	
場所	3ブロック・聖ヶ丘	
生育状況	<ul style="list-style-type: none">・広めの植栽間隔・樹冠の接触無・強剪定で樹冠は小・植樹帯の幅に対し根元幹周に余裕あり・歩道は広めで剪定により枝の民地越境少ない	
植栽構成	高木:ハナノキ、8m間隔 低木:サツキツツジ、植樹帯全面	
主な課題	建築限界を越境した支障枝・枯枝の発生、並木区間全体の枝葉の民地越境	



2. 現地基礎調査等街路樹の現況報告とタイプ区分


街路部	①-2 長大法面隣接区間	
代表路線	5-2号幹線・上之根大通り	
場所	5ブロック・落合・豊ヶ丘	
生育状況	<ul style="list-style-type: none">・狭い植栽間隔・樹冠の重なり多い・樹冠大・植樹帯の幅に対し根元幹周に余裕少ない・隣接法面に樹林が多く相互に被圧	
植栽構成	高木:モミジバフウ、6m間隔程度 低木:オオムラサキツツジ 植樹帯全面	
主な課題	管理困難な樹高の高い樹木の発生・大量増加、隣同士の枝の接触等並木の過密化、緑地や樹林地隣接による枝葉の競合・樹勢劣化	

2. 現地基礎調査等街路樹の現況報告とタイプ区分


街路部	②-1 団地(高層)付近
代表路線	4-34号路線・永山サクラ通り
場所	4ブロック・永山
生育状況	<ul style="list-style-type: none">・広めの植栽間隔・樹冠の重なり多い・樹冠大・植樹帯の幅を超えるような根元幹周の樹木多い・歩道が狭く民地に枝葉の越境多い
植栽構成	高木:ソメイヨシノ、7m間隔 低木:ドウダンツツジ、植樹帯、植樹柵全面
主な課題	根上りによる舗装の盛り上がり等による車いす等の走行性阻害、成長に伴う植樹柵の形状に見合わない大径木化、架線、中低木繁茂による子供等飛び出しの視認性阻害



2. 現地基礎調査等街路樹の現況報告とタイプ区分

街路部	②-2 団地(戸建)付近	
代表路線	6-78号路線	
場所	6ブロック・唐木田	
生育状況	<ul style="list-style-type: none">・不規則な配植・樹冠の重なりあり・強剪定で樹冠は小・植樹帯の幅に対し根元幹周に余裕あり・民地に接し枝葉の越境多い	
植栽構成	高木:エゴノキ、不規則 低木:ドウダンツツジ等、全面(枯死・欠損多い)	
主な課題	老朽化した木、衰弱木の発生、並木全体の生育不良、並木区間全体の枝葉の民地越境	

2. 現地基礎調査等街路樹の現況報告とタイプ区分


街路部	②-3 団地付近短距離路線	
代表路線	4-77号路線・	
場所	4ブロック・永山	
生育状況	<ul style="list-style-type: none">・狭い植栽間隔・樹冠の重なり多い・強剪定で樹冠変形 (架線回避等による対処結果)・植樹帯の幅を超えるような根元幹周の樹木多い・歩道が狭く民地に枝葉の越境多い	
植栽構成	高木:ケヤキ、5m間隔 低木:オオムラサキツツジ、植樹帯全面	
主な課題	建築限界を侵した支障枝・枯枝の発生、根上りによる舗装の盛り上がり等による車いす等の走行性阻害、隣接植栽との競合による樹形悪化、隣同士の枝の接触等並木の過密化	

2. 現地基礎調査等街路樹の現況報告とタイプ区分

街路部	②-4 既存地区	
代表路線	2-95号路線	
場所	2ブロック・和田	
生育状況	<ul style="list-style-type: none">・単木・寄植タイプ・樹冠の重なりない・個別管理(不定型な植栽箇所多い)・植樹柵・植樹帯には余裕のある箇所が多い・民地との間に車道や幅広の歩道があり越境まれ	
植栽構成	高木: マテバシイ、単木 低木: オオムラサキツツジ、植樹帯全面	
主な課題	架線、隣接植栽との競合による樹形悪化、散在することによる管理手間の発生	

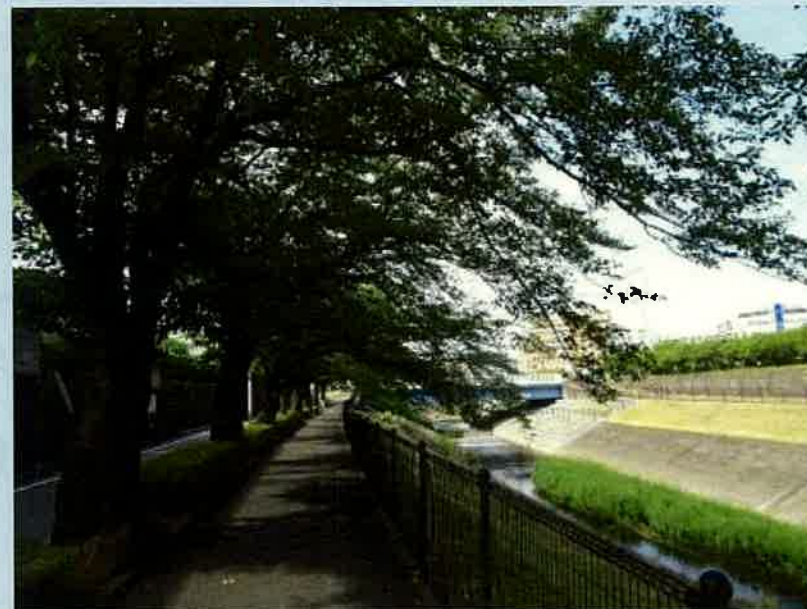


2. 現地基礎調査等街路樹の現況報告とタイプ区分

街路部	②-4 既存地区	
代表路線	2-16号路線	
場所	2ブロック・和田	
生育状況	<ul style="list-style-type: none">・少数並木タイプ・樹冠の重なり少ない・樹木規格小さく適正剪定・狭小な植樹柵多い・歩道が狭く枝葉の越境多少あり(樹木の規格が小さなため影響小)	
植栽構成	高木:ハナミズキ、少数並木 低木:オオムラサキツツジ、植樹帯全面	
主な課題	散在することによる管理手間の発生。街路樹自体は、比較的成長が遅い、大きくなりにくい樹種が選ばれており、管理しやすい。	

2. 現地基礎調査等街路樹の現況報告とタイプ区分

街路部	③ 乞田川沿い	
代表路線	乞田川沿い	
場所	乞田川沿い	
生育状況	<ul style="list-style-type: none">・広い植栽間隔・樹冠の重なりあり・樹冠大・植樹帯の幅を超えるような根元幹周の樹木多い・民地との間に車道があり枝葉の越境まれ	
植栽構成	高木:ソメイヨシノ 8m間隔 低木:サツキツツジ等、疎らの植栽	
主な課題	根上りによる舗装の盛り上がり等による車いす等の走行性阻害、成長に伴う植樹柵の形状に見合わない大径木化、管理が困難となる高樹高木、大径木の大量増加	



2. 現地基礎調査等街路樹の現況報告とタイプ区分

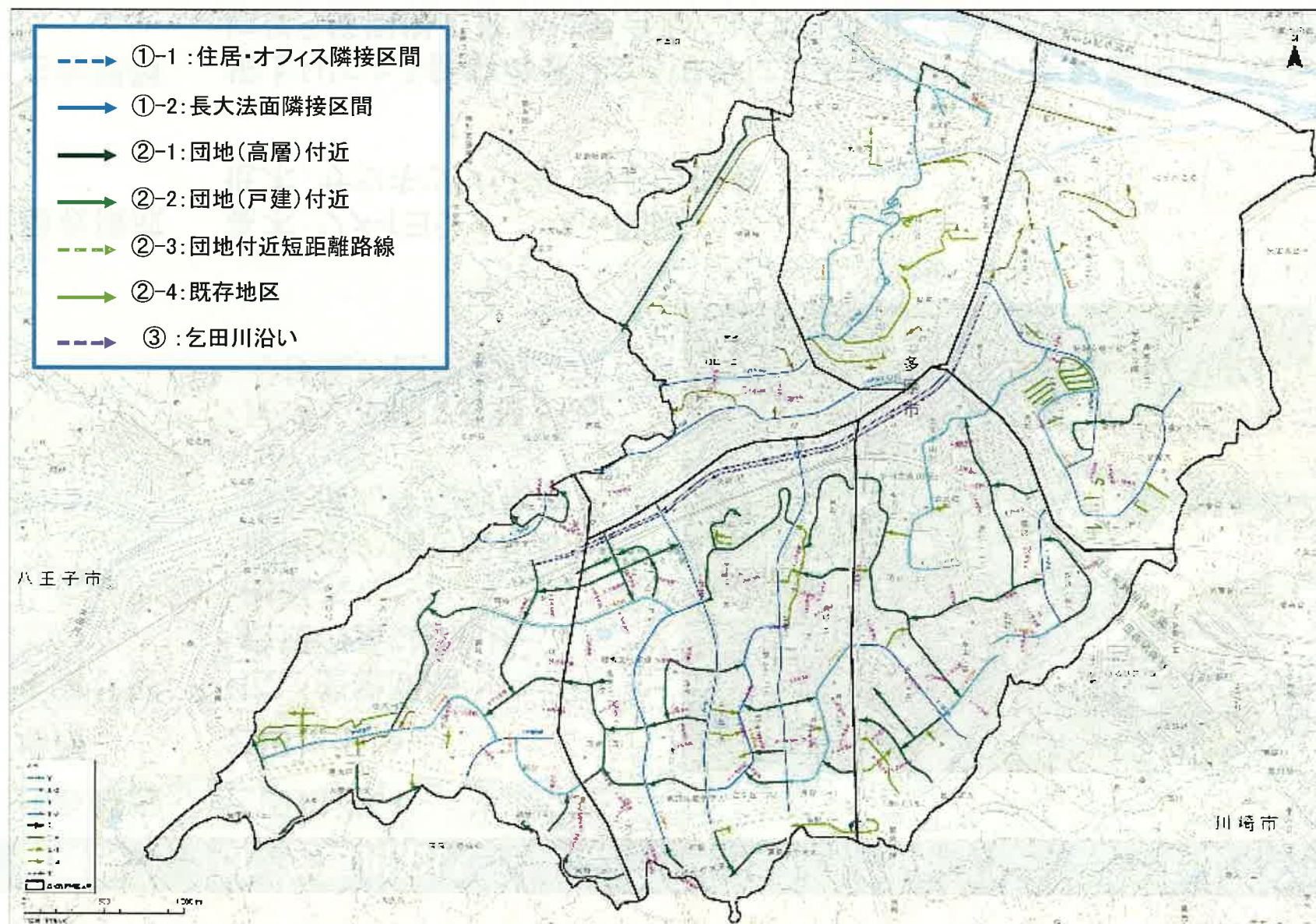


図 タイプ区分結果(街路部)

2. 現地基礎調査等街路樹の現況報告とタイプ区分

(3) ペデの状況とタイプ区分

【タイプ区分の考え方】





ペデ部において、樹木の形状や生育、被害・障害の対象に影響を与えるペデ部の形状や周辺の土地利用の状況によって、タイプ区分を設定した。

現地基礎調査結果から、区分に大きく影響した事項は以下の通り。


- ・歩道幅員の広さ
 - ・路線の役割と周辺の土地利用状況
- 等

2. 現地基礎調査等街路樹の現況報告とタイプ区分


表 区分結果(ペデ部)

タイプ区分	概要	事例写真	
ペデ部	④-1: 団地間移動(幹線的長距離)	<ul style="list-style-type: none"> ・歩道: 広い ・隣接: 住居・商業・公園等 ・根元: 植樹帯・柵に余裕あり ・高木: 中～大 	
	④-2: 団地間移動(支線的短距離)	<ul style="list-style-type: none"> ・歩道: 狭い ・隣接: 住居・オフィス ・根元: 植樹帯・柵に余裕なし ・高木: 中～大 	
	④-3: 公園・里山移動	<ul style="list-style-type: none"> ・歩道: 狭い ・隣接: 緑地 ・根元: 植樹帯・柵に余裕あり ・高木: 高い 	
	④-4: 交差点広場	<ul style="list-style-type: none"> ・歩道: 広場 ・隣接: - (ペデの交差点) ・根元: 植樹帯・柵にはみ出しあり ・高木: 低～中程度 	


2. 現地基礎調査等街路樹の現況報告とタイプ区分

ペデ部	④-1 団地間移動(幹線的長距離)	
代表路線	3-1号歩線	
場所	3ブロック・聖ヶ丘	
生育状況	<ul style="list-style-type: none"> ・狭い植栽間隔・寄植 ・樹冠の重なり多い ・樹冠大 ・樹冠が重なり、中低木含め緑量大 ・民地に接し枝葉の越境多い 	
植栽構成	高木:ケヤキ (4m間隔程度) 低木:オオムラサキツツジ他 植樹帯・不規則	
主な課題	老朽化した木、衰弱木の発生、高樹高化による管理困難、植栽木の過密化による暗化に伴う通学路等防犯上の不安、成長に伴う植樹樹の形状に見合わない大径木化、過剰な繁茂によるペデ部の暗化、官地・民地二重遮蔽	


2. 現地基礎調査等街路樹の現況報告とタイプ区分

ペデ部	④-2 団地間移動(支線的短距離)	
代表路線	6-14号歩線	
場所	6ブロック・中沢	
生育状況	<ul style="list-style-type: none">・単木・寄植・少数並木・樹冠の重なり少ない・個別管理(不定型な植栽箇所多い)・植樹柵・植樹帯には余裕のある箇所が多い・民地に接し枝葉の越境多い	
植栽構成	高木:サルスベリ、不定形 低木:オオムラサキツツジ他 植樹帯全面	
主な課題	建築限界を越境している支障枝や枯れ枝の発生、官地・民地二重遮蔽 植栽成長による視距阻害、成長による過密化、枯木撤去等による並木 景観悪化	

2. 現地基礎調査等街路樹の現況報告とタイプ区分

街路部	④-3 公園・里山移動	
代表路線	2-7号歩線	
場所	2ブロック・愛宕	
生育状況	<ul style="list-style-type: none">・狭い植栽間隔・樹冠の重なり多い・樹冠大・明確な植栽帯等はなく 生育空間に余裕あり・民地の樹林と接し相互 で被圧している	
植栽構成	高木:ケヤキ、不定形 低木:オオムラサキツツジ等、不定形	
主な課題	高樹高化による管理困難、緑地や樹林地隣接による枝葉の競合・樹勢劣化	

2. 現地基礎調査等街路樹の現況報告とタイプ区分

ペデ部	④-4 交差部広場	
代表路線	4エリア交差箇所	
場所	4ブロック・永山	
生育状況	<ul style="list-style-type: none">・単木の組み合わせ・樹冠の重なり無・樹冠大・単独柵は根上がりするなど生育空間に余裕なし・建物のあるような民地との接触少なく枝葉の越境等まれ	
植栽構成	高木:クスノキ、マテバシイ等、不定形 低木:オオムラサキツツジ等、植樹帯全面	
主な課題	交差点部を隠す幹や枝による視距阻害、公共施設付近やペデ交差部等の植栽整理 (地域連携)、無植栽空間(植樹柵があって無植栽)の確認	

2. 現地基礎調査等街路樹の現況報告とタイプ区分

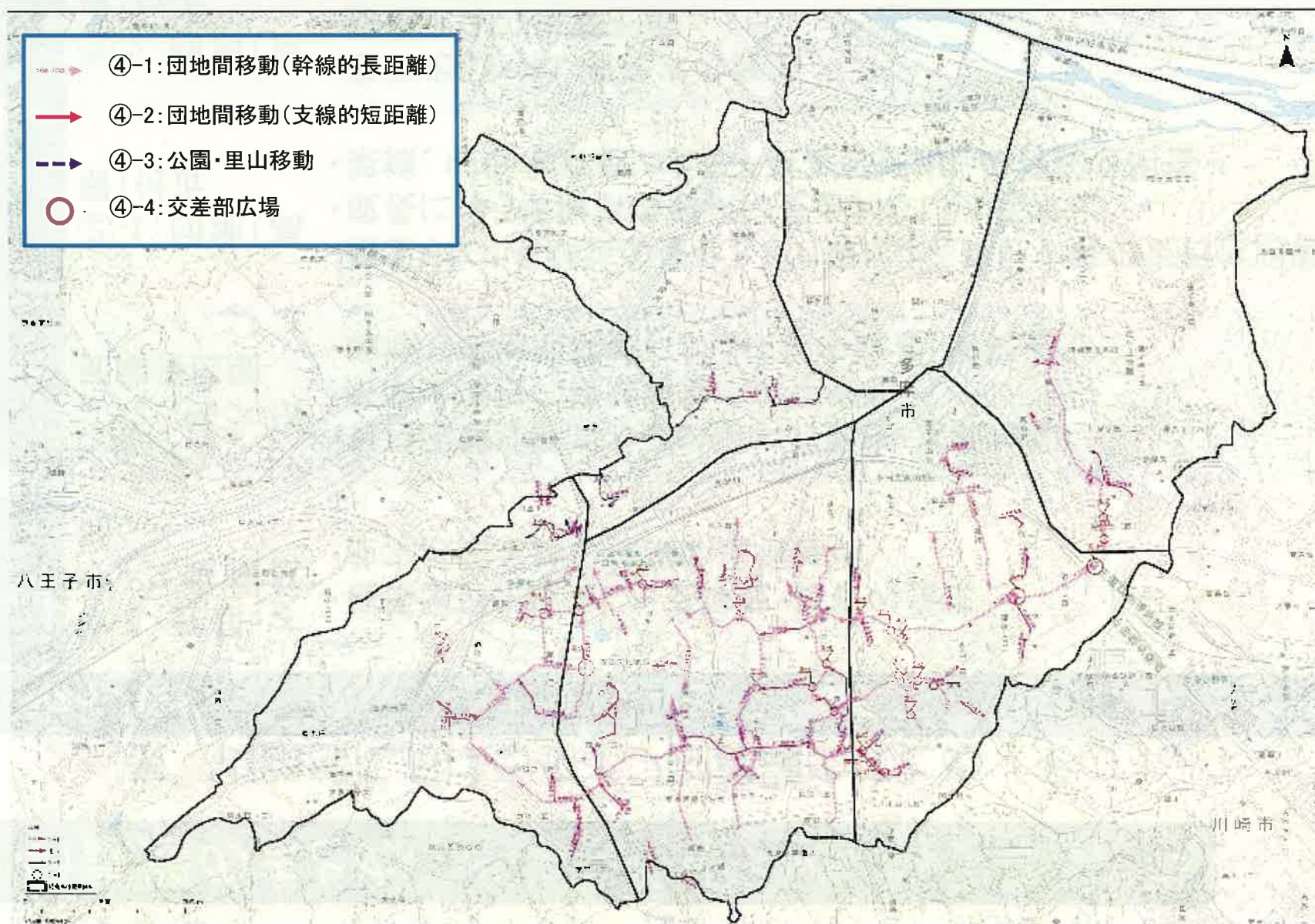


図 タイプ区分結果(ペデ部)

2. 現地基礎調査等街路樹の現況報告とタイプ区分

(4) 課題のまとめ

表 街路部におけるタイプ別課題のまとめ（その1）

タイプ区分		概要
幹線	①-1: 住居・オフィス隣接区間	<ul style="list-style-type: none"> ・建築限界を越境した支障枝・枯枝の発生 ・並木区間全体の枝葉の民地越境
	①-2: 長大法面隣接区間	<ul style="list-style-type: none"> ・管理困難な樹高の高い樹木の発生・大量増加 ・隣同士の枝の接触等並木の過密化 ・緑地や樹林地隣接による枝葉の競合・樹勢劣化
一般	②-1: 団地(高層)付近	<ul style="list-style-type: none"> ・根上りによる舗装の盛り上がり等による車いす等の走行性阻害 ・成長に伴う植樹柵の形状に見合わない大径木化 ・架線、中低木繁茂による子供等飛び出しの視認性阻害
	②-2: 団地(戸建)付近	<ul style="list-style-type: none"> ・老朽化した木、衰弱木の発生 ・並木全体の生育不良 ・並木区間全体の枝葉の民地越境

2. 現地基礎調査等街路樹の現況報告とタイプ区分

(4) 課題のまとめ

表 街路部におけるタイプ別課題のまとめ（その2）

タイプ区分		概要
一般	②-3: 団地付近短距離路線	<ul style="list-style-type: none"> ・建築限界を侵した支障枝・枯枝の発生 ・根上りによる舗装の盛り上がり等による車いす等の走行性阻害 ・隣接植栽との競合による樹形悪化 ・同士の枝の接触等並木の過密化
	②-4: 既存地区	<ul style="list-style-type: none"> ・架線、隣接植栽との競合による樹形悪化 ・散在することによる管理手間の発生
その他	③: 乞田川沿い桜並木	<ul style="list-style-type: none"> ・根上りによる舗装の盛り上がり等による車いす等の走行性阻害 ・成長に伴う植樹柵の形状に見合わない大径木化 ・管理が困難となる高樹高木、大径木の大量増加

2. 現地基礎調査等街路樹の現況報告とタイプ区分

(4) 課題のまとめ

表 ペデ部におけるタイプ別課題のまとめ

タイプ区分	概要
ペデ部 ④-1: 団地間移動(幹線的長距離)	<ul style="list-style-type: none"> ・老朽化した木、衰弱木の発生 ・高樹高化による管理困難 ・植栽木の過密化による暗化に伴う通学路等防犯上の不安 ・成長に伴う植樹柵の形状に見合わない大径木化 ・過剰な繁茂によるペデ部の暗化 ・官地・民地二重遮蔽
④-2: 団地間移動(支線的短距離)	<ul style="list-style-type: none"> ・建築限界を越境している支障枝や枯れ枝の発生 ・官地・民地二重遮蔽植栽成長による視距阻害 ・成長による過密化、枯木撤去等による並木景観悪化
④-3: 公園・里山移動	<ul style="list-style-type: none"> ・高樹高化による管理困難 ・緑地や樹林地隣接による枝葉の競合・樹勢劣化
④-4: 交差点部広場	<ul style="list-style-type: none"> ・交差点部を隠す幹や枝による視距阻害 ・公共施設付近やペデ交差点部等の植栽整理 (地域連携) ・無植栽空間(植樹柵があって無植栽)の確認

2. 現地基礎調査等街路樹の現況報告とタイプ区分

表 3つの観点での課題への対応（街路部の場合）

観点	方針(方策)	
<p>「安全確保」</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 建築限界を越境している支障枝や枯れ枝の除去 ・ 舗装の不陸整正、縁石改修に伴う根の切除 ・ 交差点部の植栽木撤去、信号・標識を隠す枝の切除 ・ 老朽化した木、衰弱木の撤去・更新（大量の場合） ・ 根上り補修による通行性回復（車いす等の利用確保） ・ 中低木整理による視認性・防犯機能の向上 	<p>現状も実施</p> <p>【継続して実施】</p>
<p>「生育改善」 (景観形成)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 役目を終えた支柱の撤去 ・ 植樹柵の形状に合わせた若木・樹種更新 ・ 病虫害多発木の撤去・病虫害の少ない樹種への更新 ・ 視認性・観光資源に資する樹形回復や更新・間引き等調整 ・ 樹木密度・配植の適正化による快適性・安全性の向上、健幸都市づくりの推進 	<p>現状は未実施、 対象・優先順位等未定</p> <p>【対応要検討】</p>
<p>「効率的管理」 (持続可能)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生育不良の並木の樹種転換 ・ 隣同士の枝が接触している箇所での間引き ・ 緑地や樹林地に隣接している並木の撤去 ・ 管理が困難になった大径木の間引き・更新・樹種転換 ・ 周辺土地利用等に応じた剪定方法・剪定頻度の変更 ・ 住民との連携・協働（異常通報や低木剪定・除草等） 	<p>【対応要検討】</p>

2. 現地基礎調査等街路樹の現況報告とタイプ区分

表 3つの観点での課題への対応（ペデ部の場合）

観点	方針(方策)
<p>「安全確保」</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 建築限界を越境している支障枝や枯れ枝の除去 ・ 通学路等安全確保のため、高木間引きや中低木整理 ・ 交差点部の視距確保のための撤去 ・ 老朽化した木、衰弱木の撤去・更新（特にサクラ） ・ 根上り補修による通行性回復（車いす等の利用確保） ・ 中低木整理による視認性・防犯機能の向上
<p>「生育改善」 (景観形成)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 役目を終えた支柱の撤去、踏圧防止板の撤去 ・ ペデ部の空間に合わせた若木・樹種更新 ・ 暗闇解消・視認性向上に資する更新・間引き等調整 ・ 公共施設付近やペデ交差点等の植栽整理(地域連携) ・ 樹木密度・配植の適正化による快適性・安全性の向上、健幸都市づくりの推進
<p>「効率的管理」 (持続可能)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 民地側と二重になった遮蔽植栽の整理 ・ 緑地や樹林地に隣接している植栽の撤去 ・ 無植栽空間(植樹杵があって無植栽)の歩道化（舗装） ・ 周辺土地利用等に応じた剪定方法・剪定頻度の変更 ・ 地域との連携・協働（異常通報や低木剪定・除草等）

現状は未実施、
対象・優先
順位等未定

【対応要検討】

3. 委員会の進め方・スケジュールについて

スケジュール(案)

平成29年10月20日時点

年 月	主な内容	段階	市民参画・周知活動	
平成29年度	8月 第一回改定委員会 進め方の確認、課題の共有、アンケート	素案		
	9月	素案		
	10月 第二回改定委員会 目標、方針、課題について	素案	市民アンケート実施	
	11月 第三回改定委員会 方針、取組み内容・重点路線選定について	素案		
	12月	素案	①市民ワークショップ ②市民ワークショップ ③市民ワークショップ	
	1月 第四回改定委員会 取組み内容、重点路線選定と路線別管理方針案、具体的なプログラム作成について	素案		
	2月 第五回改定委員会 素案(骨格案)の決定	素案		
	3月 (素案決定)	素案	素案に関するパブリックコメント実施	
平成30年度	4~6月 第六回改定委員会 パブリックコメント意見の反映についての議論 第七回改定委員会 原案作成に向けた確認作業	原案	素案説明会実施 市民ワークショップ開催	
	7~9月 第八回改定委員会 原案決定	原案	原案パブリックコメント	
	10~12月 第九回改定委員会 最終確認	改定版	原案説明会	
		決定	改定版	
	1月		広報・周知	広報・ホームページ

3. 委員会の進め方・スケジュールについて

ワークショップについて

ワークショップ「多摩市の街路樹の魅力発見！」

(1) ワークショップの目的

参加市民の方に現地見学、議論をいただき、街路樹の魅力や課題を提示してもらい、プランの改定に反映する。

(2) ワークショップのテーマ

- ・まち歩きを通じて多摩市の街路樹が有する魅力と課題を発見
- ・市民が考える街路樹の将来イメージの抽出

表 ワークショップの開催概要

回数	開催時期等	実施項目
第1回	・12月3日(日) 9:00～12:00	街路樹の現状説明、専門家からの講義(街路樹を話題としたもの)、
第2回	・12月10日(日) 9:00～12:00	現地見学(諏訪、永山地区) 街路樹の魅力と課題・将来のイメージに関する意見交換
第3回	・12月16日(土) 9:00～12:00	街路樹の魅力と課題・将来のイメージに関する意見交換・まとめ

募集人数 30名